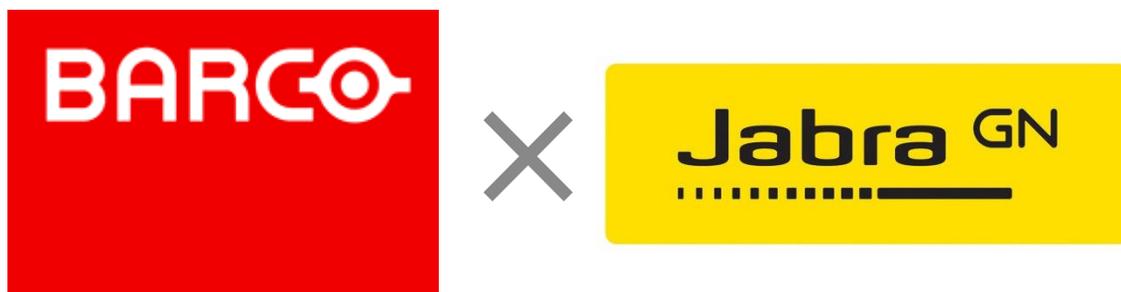


報道関係者各位

ハイブリッドな働き方に最適なオンラインミーティング環境を提供 会議ソリューションツールを提供するバルコとJabra アライアンスパートナーシップを締結

バルコ株式会社（本社：東京 代表取締役社長：加藤 浩典、以下「バルコ」）は、ニューノーマル時代のハイブリッドな働き方におけるオンラインミーティングの増加により、会議ソリューションツールを提供しているGNオーディオジャパン株式会社のブランド「Jabra」（本社：東京 代表：安藤 靖、以下「Jabra」）とアライアンスパートナーシップを締結しました。



【ニューノーマル時代におけるハイブリッドな働き方】

新型コロナウイルスの影響により、従業員の感染リスクを避けるためにテレワークを推奨する企業が増加し、労働環境は大きく変化しました。オンラインミーティングは一般的になり、テレワークとオフィス出社の社員が混在するハイブリッドな勤務形式も日常的になりつつあります。また政府によるテレワーク推進施策などにより、今後もハイブリッドな働き方は広がっていくと考えられており、企業もオフィス削減などの対応を進めています。

【バルコとJabraのアライアンスパートナーシップについて】

バルコとJabraが提供する会議ソリューションツールは、出張先や自宅からオンラインで参加する出席者と、社内のミーティングルームからオフラインで参加する出席者が混在するハイブリッド会議においても、生産性を向上させることが可能です。

バルコの「ClickShare CXシリーズ」は、ワンクリックで遠隔画面共有を行える独自性の高いハードウェアソリューションであるため、これまでソフトウェア的な制御が中心だったオンライン会議の画面共有操作のさらなる簡素化の実現が可能です。ディスプレイと複数のPC間の接続のワイヤレス化に加え、リモート会議に必要なとされるカメラやマイクなどのUSB周辺機器を統合し、ワイヤレスで制御できるルームドック機能を備えており、新しいコラボレーションを提唱するワイヤレスコンファレンスソリューションです。

Jabraの会議用ビデオカメラ「PanaCast」は、180度のパノラマビジョンを提供し、部屋の中にいる全員を映し出します。ハドルルームやオープンスペースの端から端までカバーすることで、ハイブリッド会議に不可欠なビデオ映像を提供します。また、会議用スピーカーフォン「SPEAK」は、世界で多数の企業に使用されており、最新モデルの「Speak 710」はシリーズ中、最高の音質で、2台のペアリングも可能です。さらに、あらゆるデバイスに接続可能な上位モデルであり、「ClickShare CXシリーズ」とも無線で接続することが可能です。

両社の提供する会議ソリューションツールを組み合わせることで、快適なハイブリッド会議の環境を整えることができます。

製品のお問合せは、ClickShareまたはJabraの各販売店様にお願いいたします。

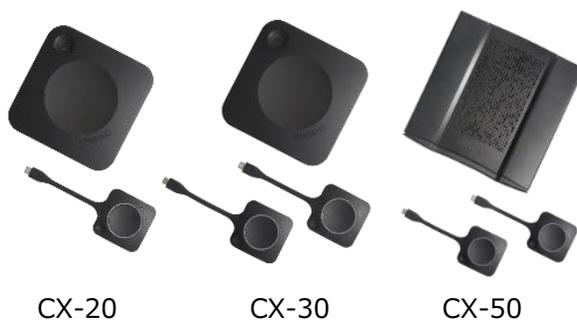
【関連URL】

- ClickShare : <https://www.barco.com/ja/clickshare>
- Jabra : <https://www.jabra.jp/>

【製品情報】

<ClickShare CXシリーズ>

「ClickShare CXシリーズ」は、リモート会議における新しいコラボレーションのスタイルを提唱するワイヤレスコンファレンスソリューションとして、2020年に新しくリリースされました。ディスプレイと複数のPC間の接続を無線化するだけでなく、リモート会議で使用するカメラ、マイク、スピーカーフォンなどのUSB機器とワイヤレスで接続するルームドックと、利用者が手元で操作できる専用ボタンで構成されています。専用ボタンをPCに挿すことで、ルームドックに接続されたUSB機器をワイヤレスで操作できるようになり、ワンクリックでリモート会議を始める準備を整えることができます。また、映像や音声をClickShareに接続されたPC間で共有することができるため、会議に参加する全員がWeb会議ツールを起動させる必要はなくなり、音声と映像の品質を保ちます。



<Jabra PanaCast>

「PanaCast」は、3基の13メガピクセルを誇るカメラを搭載した世界初のインテリジェントパノラマ会議用ビデオカメラデバイスであり、内蔵のJabra PanaCast Vision Processorに組み込まれたコアテクノロジーを介して3台のカメラが1台のデバイスとして連携します。マルチカメラアレイソリューションは、180度のパノラマビューを実現し、実際にその場にいるかのような感覚が味わえ、如何にも全員が同じ部屋にいるように会議の進行が可能です。これは、参加者相互の信頼を構築し、エンゲージメントを高め、最終的にビジネス成果を迅速に達成するための重要な要点であり、真のコラボレーションを促進します。



PanaCast

<Jabra Speak>

「Speak 710」は、SPEAKシリーズで最も人気のある「Jabra SPEAK 510」の2倍のオーディオパフォーマンスを発揮し、臨場感あるサウンドを提供します。また、2台はタッチ操作で簡単にペアリングでき、中規模から大規模な会議までユーザーそれぞれに合ったカスタマイズが可能となります。(1台単品でも使用可、6人ほどの小規模会議に対応)また、360°の音声を認識および収録するオムニディレクションマイクを搭載した15時間のバッテリー駆動、さらにはHi-Fiグレードのスピーカーによるクリアな音質が特長で、プライベートでは2台並べてステレオサウンドも楽しめるアイテムです。



SPEAK 710

【会社概要】

Jabraについて

Jabraはデンマーク・コペンハーゲン発のGNグループのブランド。GNグループは、1869年に電信会社として誕生し、古くは日本とユーラシア大陸を結ぶ通信ケーブルを敷設するなど、日本との関わりにおいてデンマーク企業の中でもっとも長い歴史がある企業です。ヘッドセットのリーディングカンパニーとして変貌を遂げた現在、日本国内では1986年にコンタクトセンターなどの業務用ヘッドセットメーカー“ジーエヌテレマチック”（2004年6月にGNネットコム（株）へ改称）、2002年にモバイルコンシューマーヘッドセットメーカー“GN Mobile”（ブランド名：Jabra）を設立。2006年にはこれら2部門を統合し、社名を“GNジャパン株式会社”に改称しました。業務用およびBluetoothヘッドセット分野における世界シェアNO.1のヘッドセットメーカーとしてGN Store Nord A/Sは世界60カ国以上におよぶ多数のユーザーの皆さまから支持されています。

バルコについて

バルコは1934年にベルギーで創業（日本法人であるのバルコ株式会社は1995年設立）しました。その歴史はラジオの製造から始まり、現在ではディスプレイ技術、プロジェクション技術、コラボレーション技術を核に、主にエンターテインメント、ヘルスケア、エンタープライズ向けに可視化ソリューションを開発、設計しているグローバルなテクノロジー企業です。現在では90か国以上に販売拠点をもち、2019年の連結総売上げは1,000Mユーロを超え、従業員約3,600名、400を超える特許を取得しています。

※Barco ClickShareについては、clickshare.jp をご参照ください。